



エコアクション21

エコアクション21
®環境省
認証番号 0010782

環境経営レポート2020年度

報告期間: 2019年10月1日～2020年9月30日

作成: 2021年 2月8日
改訂: 2021年12月6日



快適・環境・創造会社



株式会社ロイヤルエンジニアリング

目 次

| | | |
|---|--------------------------------|-------|
| 1 | 会社概要 | p. 1 |
| 2 | 対象範囲 | p. 1 |
| 3 | 組織図 | p. 2 |
| 4 | 環境経営方針 | p. 3 |
| 5 | 環境経営目標・環境経営目標の実績 | p. 4 |
| | ○ 中長期目標 | |
| | ○ 2020年度運用結果(2019年10月～2020年9月) | |
| 6 | 環境経営活動計画・取組結果と評価、次年度の取組内容 | p. 5 |
| 7 | その他の活動内容と報告 | p. 6 |
| | ○ エコキャップ運動 | } |
| | ○ 地域清掃 | |
| | ○ 使用済み切手運動 | p. 9 |
| | ○ ゴーヤdeエコ活動 | |
| | ○ 地域社会貢献活動 | |
| | ○ AEDの設置 | |
| | ○ 災害支援活動 | |
| | ○ コピー用紙の再利用 | |
| 8 | 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果 | p. 10 |
| 9 | 代表者による全体評価と見直しの結果 | p. 10 |

1. 会社概要

1) 事業所名及び代表者名

株式会社ロイヤルエンジニアリング

代表取締役 水登 健介

2) 所在地

〒171-0051 東京都豊島区长崎1-11-19

3) 設立

1982年10月8日

4) 資本金

50,000,000円

5) 売上高

23.4億円(2020年度)

6) 従業員数

60名(2020年9月30日 期末従業員数)

7) 事業活動内容

株式会社ロイヤルエンジニアリング

特定建設業 管工事業 東京都知事許可(特-1) 第150495号

特定建設業 電気工事業 東京都知事許可(特-1) 第150495号

その他許可を受けた建設業: 特定建設業 東京都知事許可(特-1) 第150495号

建築工事業、大工工事業、左官工事業、とび・土工工事業、石工事業、
屋根工事業、タイル・れんが・ブロック工事業、鋼構造物工事業、鉄筋工事業、
板金工事業、ガラス工事業、塗装工事業、防水工事業、内装仕上工事業、
熱絶縁工事業、建具工事業、解体工事業

・商業ビル・マンション・学校・病院など一般建物の空気調和設備・給排水・衛生設備・
換気設備・防災設備等に関する企画・設計・施工管理及びメンテナンスリニューアル工事

8) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者・担当者

取締役 工事部長 北野 和博

TEL:03-3959-7371 FAX:03-3959-8020 Eメール:kitano@loyal-eng.co.jp

2. 対象範囲

株式会社ロイヤルエンジニアリングは全組織・全活動を対象としています

【本社】東京都豊島区长崎1-11-19 第二藤澤ロイヤルコーポ 地下1階,2階,3階

【倉庫】東京都豊島区长崎1-11-19 第二藤澤ロイヤルコーポ 1階

【神奈川事業所】 ※2025年10月支店化予定により拡大予定

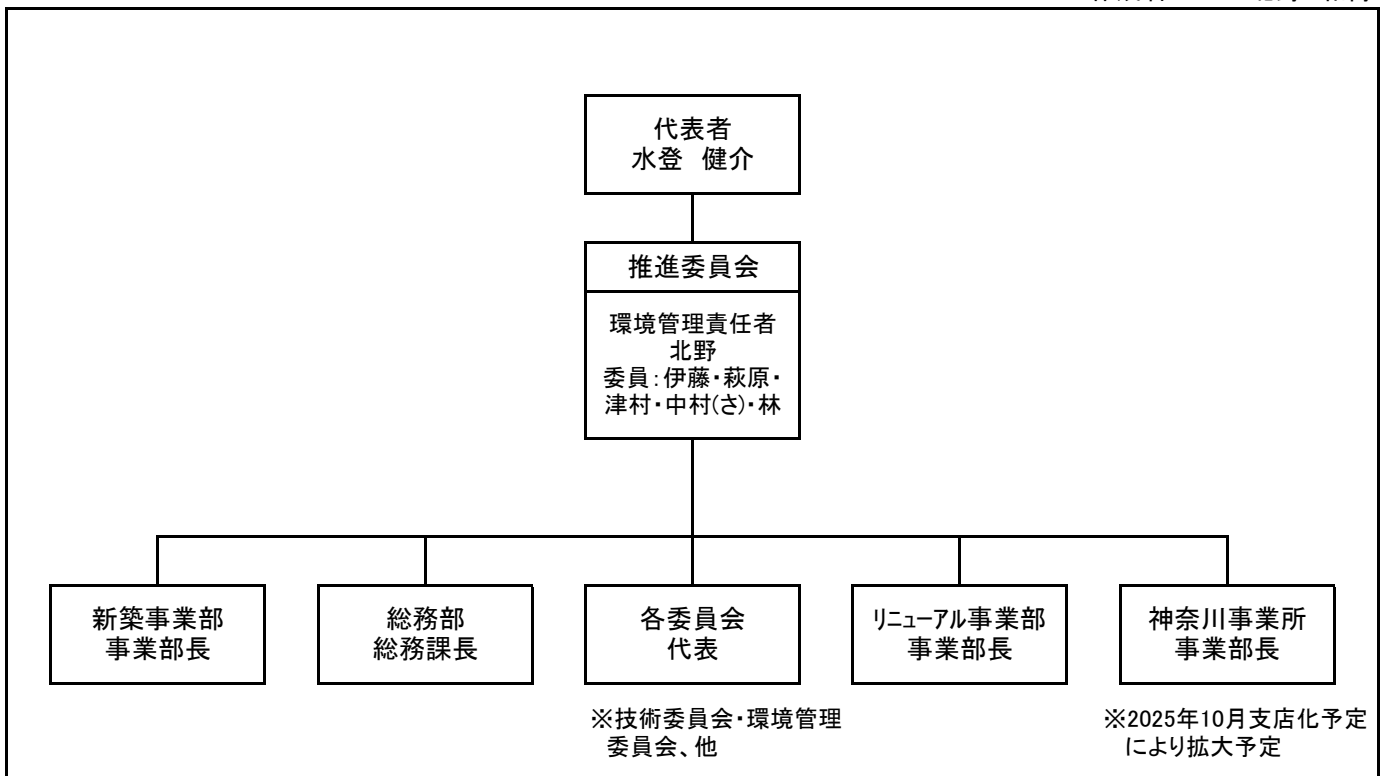
神奈川県横浜市神奈川区新町5-12 YOKOHAMA EAST21 1階, 4階

レポート対象期間

2019年10月1日～2020年9月30日

3.株式会社ローヤルエンジニアリング エコアクション21組織図

作成日 2019/10/1
改訂 2021/12/6
作成者 北野 和博



| | 役割・責任・権限 |
|--------------|---|
| 代表者 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営システムの実施及び管理に必要な設備・費用・時間・人・情報を用意 ・環境管理責任者を任命 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・「経営における課題とチャンスを確認にする」 |
| 環境管理責任者 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムを構築・運用する(代表者からEA21の権限を委任) ・実施体制の構築(組織図及び役割・責任・権限) ・環境活動の取り組み結果を代表者へ報告 |
| 推進委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境目標・環境活動実施計画書/実績表の作成 ・教育・訓練の実施を指示 ・環境上の緊急事態への準備・対応 ・環境活動レポート作成 ・EA21の推進(環境管理責任者の指示を受けて) ・環境への負荷及び取組チェック実施 ・環境関連法規等の取りまとめ表作成と遵守評価実施 ・環境関連文書・記録の管理 |
| 総務課長 事業部長 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部環境情報の窓口(総務部) ・環境目標及び環境活動計画の実施・確認・評価、達成状況の報告 ・環境活動におけるチェックリストの記録・運用管理 ・実施上の問題点の是正・予防処置実施 |
| 委員会・管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境配慮を踏まえた機器・施工技術の勉強会開催 ・新製品情報及び外部セミナー情報の展開 ・資材の管理・整備の指示 |
| 全従業員 | <ul style="list-style-type: none"> ・環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚 ・EA21で決められた各自の役割を実施 ・自主的、積極的に環境活動に参加 |

4. 環境経営方針

基本理念

株式会社ローヤルエンジニアリング（グループ企業含む）は、深刻化する地球温暖化や今後予想される地下資源の枯渇への対応が、人類共通の重要課題との認識にたち、給排水空調換気設備の企画設計、施工、保守管理の事業活動を通して、環境負荷の低減に取り組み地球環境の保全に貢献する会社を目指します。

基本方針

環境経営を推進する為、環境経営システムを構築し、『日本的心を持って、お客様の快適環境を創り出す事を通して地域社会に貢献します。』という経営理念の実現を目指します。
全社員が下記に示す環境への取り組みを自主的・積極的且つ継続的に環境の保全・改善に努めます。

1. 環境負荷を低減するために次の活動を推進します。
 - (1) 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減。
 - (2) 事業活動から排出される廃棄物の分別と削減。
 - (3) 事務用品のグリーン製品購入。
 - (4) 省資源活動として紙の使用量の削減。水の使用量の削減。
 - (5) 地球環境に配慮した製品の提案、技術の導入、施工の実施。
2. 現場・倉庫における化学物質の管理方法を徹底し、SDSの周知徹底を図ります。
3. 環境関連の法規制を遵守し、環境保全に努めます。
4. 使用済切手の収集・エコキャップの回収・月1回の近隣道路の清掃を行い地域貢献します。
5. 環境方針は全従業員に周知徹底し、環境保全に関する意識を高め、向上を図ります。

2019年10月1日

株式会社ローヤルエンジニアリング

代表取締役社長

水登 健介

5. 環境経営目標・環境経営目標の実績

中長期目標

| 活動項目 | 基準値 | 基準 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|---------------------------|--------|--------|-------------|-------------|-------------|
| 1.二酸化炭素排出量削減 | | | | | |
| ・電力 (kg-CO2) | 21,932 | 2014年度 | △2% | △1% | △1% |
| ・ガソリン (kg-CO2) | 34,264 | 2014年度 | △1% | △1% | △1% |
| ・CO2合計 (kg-CO2) | 56,196 | | △2% | △2% | △2% |
| 2.廃棄物排出量削減 | | | | | |
| ・一般廃棄物 (kg) | 1,020 | 2019年度 | △1% | △1% | △1% |
| ・産業廃棄物 (t) | 55.7 | 3か年平均 | △1% | △1% | △1% |
| 3.総排水量削減 | | | | | |
| ・水道水の削減 (m ³) | 257 | 2017年度 | △1% | △1% | △1% |
| 4.環境配慮資材購入 | | | | | |
| ・事務用品グリーン購入 (%) | 42.50% | 2014年度 | +1% | +1% | +1% |
| 5.化学物質適正管理 | — | — | SDS収集と品目毎管理 | SDS収集と品目毎管理 | SDS収集と品目毎管理 |
| 6.環境配慮製品の促進(物件数) | 0 | 2014年度 | 3件 | 3件 | 4件 |

・基準目標値見直し2018年1月25日(活動開始当初の基準年度は2014年度(2013年11月～2014年10月))

※基準の3か年平均は2015年～2017年の3か年(産廃量増の為、元請下請工事の割合、完工高を基に3か年平均とした)

※水道水の基準は事業所内人員増により直近の2017年を基準に変更

※削減率変更活動項目＝電力(△2%から△1%)

※CO2排出係数は2020年度から変更(東京電力株の実排出係数0.525kg-CO2/kWhを日本テクノ(株)調整後排出係数0.416kg-CO2/kWhに変更)

※各年度の目標値は1～3までが基準年度からの削減目標となり、4・6が増加目標となります

※中長期の目標値の設定検証は2019年度の間審査終了後に行いました

※20年度の目標達成結果状況を踏まえて、21年度中長期の基準値の検討を行います

2020年度運用結果(2019年10月～2020年9月)

| 活動項目 | 基準年度実績 | 目標 | 2020年度実績 | 目標達成状況 |
|---------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|--------|
| 1.二酸化炭素排出量削減 | | | | |
| ・電力 (kg-CO2) | 21,932kg-CO2 | -1% 21,712kg-CO2 | 23,429kg-CO2 | × |
| ・ガソリン (kg-CO2) | 34,264kg-CO2 | -1% 33,922kg-CO2 | 34,508kg-CO2 | × |
| ・CO2合計 (kg-CO2) | 56,196kg-CO2 | -2% 55,634kg-CO2 | 57,937kg-CO2 | × |
| 2.廃棄物排出量削減 | | | | |
| ・一般廃棄物(機密文書)(kg) | 1,020kg | -1% 1,011kg | 1,530kg | × |
| ・産業廃棄物 (t) | 55.7t | -1% 55.1t | 31.0t | ○ |
| 3.総排水量削減 | | | | |
| ・水道水の削減 (m ³) | 257m ³ | -1% 254m ³ | 213m ³ | ○ |
| 4.環境配慮資材購入 | | | | |
| ・事務用品グリーン購入 (%) | 42.50% | +1% 43.50% | 44% | ○ |
| 5.化学物質適正管理 | — | — | 実態調査 | ○ |
| 6.環境配慮製品の促進(物件数) | 0件 | | 3 | 13 |

※目標達成状況判定 ○:目標達成 △:目標未達成ただし基準年値以上を達成 ×:目標未達成かつ基準年値以下

6. 環境経営活動計画・取組結果と評価、次年度の取組内容

| 方針 | 環境経営活動計画 | 取組結果と評価 | 次年度の取組内容 |
|------------------|---|---|--|
| 二酸化炭素排出量削減（電力） | ①事務室照明の昼休み消灯 ②OA機器は省エネ設定にする ③空調の適温化（冷房時室温28℃暖房時室温20℃） ④クールビズ・ウォームビズの徹底 | ①各社員が率先して消灯する事が徹底されていた。 ②設定している。（パソコン管理委員会の協力有） ③空調の設定温度を決めているが、体感温度、体調管理を考慮し、暖房時実測+3℃の範囲内、冷房時-2℃の範囲内で取組み削減効果有（2,3F）。 ④事務所入口に掲示や社内周知をし実施できていた。 | 継続して実施する |
| 二酸化炭素排出量削減（ガソリン） | ①エコドライブの励行（エコドライブ10のすすめ） ②タイヤ空気圧の定期確認 ③車両整備(定期点検)の実施 ④燃費管理 | ①エコドライブ運転は定着している。 ②タイヤ空気圧は少々忘れる傾向があるので再認識させる。 ③車両整備は定期で実施出来ている。 ④提出期日の遅れが出てきている為、再認識させる | 継続して実施する |
| 廃棄物排出量削減（一般） | ①使用済み用紙の裏紙利用 ②古紙リサイクル ③文書の電子化 ④ゴミの分別回収 | ①コピー用紙への使用に加えて、各自のメモ書きへの転用など余すことなく使用されている。 ②新聞・その他古紙などの分別も出来ている。 ③推し進められてきている。 ④実施できている。 | 継続して実施する |
| 廃棄物排出量削減（産業） | ①廃棄物の分別 ②保管資材の分別徹底 | ①新築や大型現場は元請ルールに則り分別されている他では紙類の分別・リサイクルは意識されているがそれ以上の分別は大まかなものしかできていない。 ②前年と比べ資材等の整理が意識的に行われる事が多かった。だがまだ煩雑になる事も多く、各人の意識差を感じる | 複数年スパンの事業目標の達成度を踏まえ目標値を設定していきたい。直受け現場での分別回収について検討していきたい。 |
| 排水量削減 | ①清掃・洗い物の際、かけ流し禁止 ②水栓付近に節水札を貼る | ①排水量の数値から見て、排水量が減少しているので、かけ流し禁止が根付いている。 ②水栓付近の目線に入る位置に節水札を貼ったことで、節水への意識を高めた。 | 継続して実施する |
| 環境配慮資材購入 | ①グリーン対象リストの作成と把握 ②グリーン対象商品を発注する事の徹底 | ①購入品のメーカーHPで環境配慮製品を確認。請求書で該当商品の購入割合を把握する。 ②環境配慮製品への配慮は十分に浸透している。主に使用している製品で、幾つか対象外のものが有る | 適応外商品の購入はほぼなくなってきた。現状を維持したい。 |
| 化学物質使用量 | ①SDS収集・周知 ②化学物質品目等調査 ③品目別の保管と集計（接着剤） | 一つ一つの品目に対し仕様のルールを確認した。毎月、保管庫の状況と集計を行い、使用状況を確認した。整理整頓し、ラベル表記が見えるようにすることでみつけやすくする。 | 接着剤の個数を定期的にメールで配信し、保管庫から使ってもらようよう管理・周知する。 |
| 環境配慮製品の販売促進 | ①省エネ型製品の設計 ②エアコン・給湯器の省エネ製品の提案・拡販 | ①物件の規模に順じて設計、対応可であれば提案している。 ②省エネ製品の提案が増加傾向にある。契約件数に伴い目標件数を達成している。 | 継続して実施する |

7.その他の活動内容と報告

I. エコキャップ運動


《活動内容》

使用済みペットボトルキャップを集積し、エコキャップ推進協会へ送っています。
2kg分(860個)にてポリオワクチン1人分が購入できます。焼却すると1kg3.15kgのCO2
が発生するのでCO2排出量の削減にも繋がります。

NPO法人 エコキャップ推進協会

<http://ecocap.or.jp/>

《実績報告》

| | | | | | | |
|-------------|--------|---------|----------|---|-------|---------|
| 2014年～2016年 | | 8,256 個 | | | | |
| 2017年 | 1月19日 | 1,161 個 | 集積 容器 |  | | |
| | 5月31日 | 1,118 個 | | | | |
| | 8月21日 | 1,505 個 | | | | |
| | 12月21日 | 1,097 個 | | | | |
| 2018年 | 5月9日 | 1,677 個 | | | | |
| | 8月21日 | 1,419 個 | | 2020年 | 4月6日 | 1,178 個 |
| | 10月12日 | 1,032 個 | | | 10月6日 | 1,161 個 |
| 2019年 | 5月7日 | 1,247 個 | | | | |
| | 10月30日 | 989 個 | | | | |

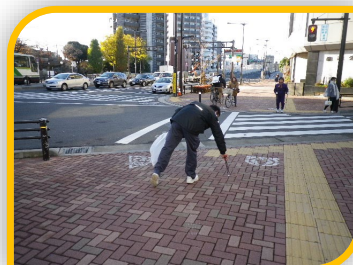
【累計： 21,840 個】

II. 地域清掃

《活動内容》

朝清掃の一環として、月初の出勤日に事務所周辺のゴミ拾いを行っています。

《実績報告》



III. 使用済み切手運動


《活動内容》

使用済み切手を集積し、日本キリスト教海外医療協会へ送っています。
上記協会によって換金し、バングラディッシュ、パキスタンへの保健医療従事者
の派遣等、地域の人々の健康を守るための事業資金として役立てています。

公益社団法人日本キリスト教海外医療協会

<http://www.jocs.or.jp/>

《実績報告》

| | | | | |
|----------------|--------|---------|---------|---|
| 2014年～2017年 | | 6,290 枚 | 集積 箱 |  |
| 2018年 | 6月4日 | 1,638 枚 | | |
| | 11月17日 | 586 枚 | | |
| 2019年 | 10月11日 | 1,184 枚 | | |
| 2020年 | 2月19日 | 1,228 枚 | | |
| 2020年～2021年3月末 | | 休止 | | |

【累計： 10,926 枚】

IV. ゴーヤdeエコ活動

《活動内容》

毎年5月頃にゴーヤの苗を植えてバルコニーで栽培し、グリーンカーテンを作っています。日射を遮ることで空調の省エネ化と効率化に取り組み、事務所の緑化にも効果があります。年々葉も多く生い茂るようになり、野菜の収穫量も増えています。近年ではゴーヤ以外の野菜、赤とうがらしにも挑戦し、収穫したものは社員で美味しくいただいています。



V. 地域社会貢献活動

《活動内容・報告》

当社の近隣で子どもの貧困対策として地域の子どもの見守り支える取り組みをしている【特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク】への支援を始めました。同法人が取組んでいる[暮らしサポート 子ども食堂]、[学びサポート 無料学習支援]、[夜の児童館]、[遊びサポート 池袋本町プレーパーク]等への活動支援として、当社の毎期決算期後に当社の税引後利益の1%を寄付しています。昨年度に引き続き2019年度経営計画発表会(2019年11月28日(木))に豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長の栗林 知絵子様にお越しいただき、「冬のぼんぼこ祭り」などの取組み活動の内容をお話していただきました。また、昨年同様に2020年1月18日(土)に、当社社員の家族、連業者の家族の参加する年頭祝賀会に地域から親子(家族)で参加をしていただきました。今回は浅草花やしきで多くのアトラクションを楽しみました。



特定非営利活動法人
 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
 〒171-0014 東京都豊島区池袋3-52-21
<http://toshimawakuwaku.com/>

VI. AEDの設置

当社では全員が救命技能認定証取得する事を目指し定期的に普通救命講習を受講しています。現在、社員の約7割が認定証を取得しています。2F事務所に設置しているAEDは、社員だけではなく有事の際にどなたでも利用できるよう屋外に設置表示のステッカーを掲示しています。



VII. 災害支援活動

《活動内容》



国内で発生する災害に対して、支援活動を行っております。

- ・2011年3月11日 東日本大震災
宮城県・岩手県へ復興支援旅行
- ・2016年4月14日 熊本地震
復興募金活動
- ・2019年10月31日 首里城火災
復興募金活動

VIII. コピー用紙の再利用

《活動内容》

社内で使用する用紙は、裏紙を利用しています。

裏紙の使用率は高く、A4が不足したときは、A3を裁断したり、裏側に×印を書いて、どちらが表なのか分かりやすいようにしています。

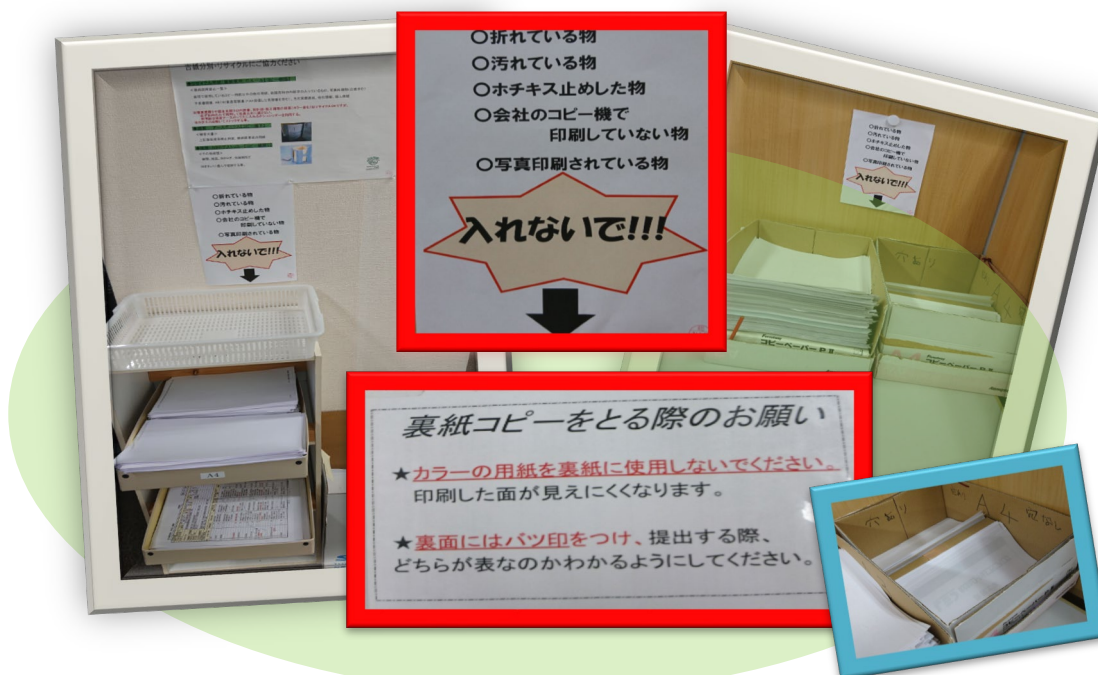
コピー機の故障防止にも配慮し、折れていたり汚れている物、ホチキス止めた物、会社のコピー機で印刷していない物、写真印刷されている物を分類しています。

また、印刷して面が見えにくくなるカラー用紙は、利用しないように呼びかけています。

今年度は、地下倉庫の保管期限が過ぎた資料を裏紙として再利用しています。

保管もコピー機の横に設置して、A3・A4のサイズごとにしたり、裏×印する

赤鉛筆を置いたり、A4サイズは穴あり・穴なしに分けて利用しやすくしています。



8. 環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無

当社に適用される主な環境関連法規に関して、
2020年 10月31日 遵守評価の結果
違反はありませんでした。

| 主要な法規 | 確認内容 | 評価の結果 |
|--------|----------------|--------|
| 廃棄物処理法 | 産業廃棄物のマニフェスト管理 | 実施された。 |
| | 契約書の確認 | 問題なし。 |

なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

2020年度の環境目標の実績はCO2削減、一般廃棄物の削減が目標に対して未達でした。新型コロナウイルス感染防止対策、緊急事態宣言など普通の日常とは違う状況の中、現場に行けない 客先訪問できない 社内でのZOOM等を利用した客先との会議の増加、直請け工事の延期や中止など影響ははかり知れませんが、その中でも社内での状況を見てみると夏場のエアコンの温度設定の管理や人のいないゾーンの照明の消灯などこまめに行っていたと思います。新入社員や派遣社員に対しても周知徹底をおこない更なる社員全員の協力のもと目標を達成していきましょう